

重要課題の定義

重要課題	定義
ペイシエント・セントリシティ	新薬開発や患者さん向けソリューションに多様な患者さんの洞察から得られた知見を一貫して取り入れ、企業活動の全てにおいて患者さんを明確に意識した文化を醸成することで、患者さんが受けるアウトカムを向上させること
革新的な治療手段による根本治療	細胞医療や遺伝子治療等の新しい治療手段により、一回から数回の治療での症状の大幅な改善、あるいは対症療法ではなく根本治療が実現することで、有効な治療法が存在しない、もしくは既存の治療法では満足な結果が得られない病気に苦しむ患者さんやその家族、さらには社会全体に新たな価値をもたらすこと
新たなヘルスケアソリューション創出によるアンメットメディカルニーズの充足	アンメットメディカルニーズ(満たされない医療ニーズ)が高く治療困難な疾患に対して、予防から診断・治療、そして治療後までの疾患管理を行うための新たなヘルスケアソリューションを創出し、患者さんの生活の質向上に取り組むこと
保健医療へのアクセス	地理的または社会経済的要因を含む様々な事情により必要な医療へアクセスできない患者さんに対し、イノベーションの創出や患者支援プログラムなどを通じて、必要な医薬品や医療サービスを、必要としている人々に届けること。また、原材料供給、製造や物流のコントロールを適切に行い、製品を患者さんに安定的に供給できるように努めること。偽造医薬品対策を含む
デジタル・トランスフォーメーション	デジタル技術、データとその高度な解析の組み合わせを積極的かつ効果的に活用することで、価値提供の効率化や価値創造の新たな方法を見出すこと

重要課題の定義

重要課題	定義
アドボカシー	アンメットメディカルニーズの高い疾病領域における保健医療の普及に向け、社会の変容を提唱・推進すること。疾患啓発、患者さんの権利擁護や代弁に係る活動、患者さんに対する適切な医療情報の提供(例:患者団体への支援、患者同士の知識や情報の共有の支援)、及びライフサイエンスにおけるイノベーションの創出を含む事業活動がもたらす社会的価値に関する政策上及び社会的認知の向上を目指す活動を含む。
ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン	社員の健康や新しい働き方に配慮しつつ、人種・国籍・性別・性的指向・年齢・障がいの有無などに関係なく、機会均等かつ公正な雇用を実現すること。多様な人材に門戸を開くことに留まらず、個々人の違いを考慮し障壁を取り除くことで、誰もが活躍できる環境の整備を目指す。
イノベーション実現のための人材と組織文化	採用・配置、評価・処遇、組織・人材開発を通じ、イノベーションの創出に寄与する人材の確保・育成と組織文化の醸成を実現すること。最先端科学研究やデジタル技術に直接関与する領域だけでなく、社内のあらゆる組織・人材を対象とした取り組みを指す。
製品の品質保証と安全性	自社が供給する製品の品質を保証すること。
価値に基づく価格設定	提供する製品の価格が、患者さんやそのご家族、また医療資源や介護資源を含む社会に与える価値を適正に反映して設定されること。

重要課題の定義

重要課題	定義
責任あるサプライチェーンマネジメント	法令遵守や人権尊重、ダイバーシティなどサステナビリティの観点を盛り込んだサプライヤーの選定を行い、不適切なサプライヤーに対し指導やキャパシティビルディングの支援を行うこと。また、社員およびビジネスパートナーの人権を尊重すること。差別の撤廃、結社の自由・団体交渉権の保証、児童労働・強制労働の排除を含む。
データガバナンス	研究、開発、製造、営業など事業活動にかかわる文書や記録を適切に保管・管理すること。事業を行う中で得られる秘密情報やステークホルダーの個人情報を、適用される法律、規制、および会社のポリシーと手順を遵守しながら、アクセスを適切に保ち制限することにより適切に取り扱うこと。ペイシェント・セントリシティやデジタル・トランスフォーメーションで収集・取り扱いが増える機微な情報については、その収集や活用に伴う意図せぬ人権侵害等が生じ無い事まで含め配慮すること。
責任ある研究開発	研究開発すべての段階において倫理的配慮を行い、国際的および/あるいは各国ガイドラインを遵守しながら研究開発を行うこと。
動物福祉	動物の管理および使用に関する各国の法令や規則を遵守するとともに、国際的にも認められた基準・指針に準拠すること。製品の開発において必要な動物実験を責任もって行う為に、代替法の利用、使用数の削減、動物に与える苦痛の軽減、動物使用の科学的・倫理的な正当性の検証の原則を満たすように努めること。

重要課題の定義

重要課題	定義
製品の適正使用	<p>患者さんの安全性および製品の有効性・安全性を確保するため、医療関係者及び患者による製品の適正使用を促進すること。責任あるマーケティングと倫理的広告、および機能的・強固なファーマコヴィジランス*機能の維持を含む。</p> <p>*ファーマコヴィジランス: 製品の安全性情報を監視すること。</p>
法令遵守と高い倫理観を持った事業活動	<p>法令遵守のみならず、法の精神やそれを支える社会通念に適った誠実な行動に努め、いかなる場面でも倫理的に適切な判断を行うこと。また、体制整備や規程の策定・浸透・意識向上を通じて、社員の倫理的な行動を推進すること。贈収賄・腐敗行為の防止、利益相反行為の回避、適正な納税に関する取り組みに加え、社員が率直に話せる文化を醸成し、誠実さと倫理的な行動を実現できるようにすること。</p>
生物多様性	<p>生物多様性に及ぼす負の影響を低減し、生物多様性がもたらす恩恵の持続可能な利用を推進すること。</p>
気候変動とエネルギー	<p>業務の効率化や見直し、エネルギー使用効率の改善や再生可能エネルギーの利用等を通じ、事業活動による温室効果ガスの排出を削減すること。</p>
環境負荷の低減	<p>製品の製造、使用から廃棄までのライフサイクルにおいて環境に与える影響を把握・管理し、事業活動による環境負荷を最小限に低減すること。大気汚染防止、資源循環、化学物質管理、ハザード物質の漏洩防止、水管理、産業廃棄物管理を含む。</p>